

祝 93名の小須戸地区の新成人の皆さん おめでとうございます



式辞を述べる夏目区長

夏目区長から「学校や職場でもあたりまえのコミュニケーションや恒例の行事が行えないなど様々な制約があります。このような時だからこそあたりまえだった事の有難みを知り、自らを見つめ直し、新しい知識を得てウィズコロナ時代やコロナ後の未来に向かって行って欲しい」と式辞がありました。

令和3年度



令和3年5月3日 秋葉区文化会館



新成人の決意を述べる高塚紗矢香さん(左)と菅原翼さん(右)



次に、新成人代表の高塚紗矢香さん・菅原翼さんから「新成人のごとば」をいただきました。高塚さんからは「大学卒業後は自然豊かな秋葉区を農業でさらに輝かせたい。」菅原さんからは「楽しい事、うれしい事があれば自分の事のように喜んでくれた両親へ感謝し、これからは私たちがその役割を担う順番、親孝行していく順番であると思います。」と、それぞれ抱負が述べられました。

公民館活動協力員会議が行われました

小須戸まちづくりセンターを会場に、「公民館活動協力員会議」が行われ、古川公民館長より、7名の公民館活動をサポートする活動協力員に委嘱状が交付されました。

その後事務局より、「令和2年度事業報告」の後、「庭木剪定講習会」や「インターネットと人権講演会」などの新規事業を盛り込んだ「令和3年度公民館事業計画」の説明がありました。

協力員の皆様からは、「自分の周りでも、コロナ禍の中で、これまでの公民館事業の『つどう・まなぶ・つながる』といった事ができなくなって来ており、その弊害で、高齢者が家にひきこもりがちになっているので、何とか工夫をしながら事業を計画して欲しい。」という意見や、「子どもたちに里山の植物や地層など、屋外での学びの機会を設けて欲しい。」などの要望が出されました。

これらの意見・要望に対して事務局より、「新型コロナウイルス感染症の影響により、公民館においても従来の『つどう・まなぶ・

つながる』といった他者と対面し、課題や悩み・考えを共有する対面型の事業に制限がかり、中止・延期が相次ぎ、市民の学習機会が大きく失われた教訓を受け、「環境に左右されずに継続して事業を提供出来るよう、やれることからやっていきたい。」との回答がありました。



第8期小須戸地区公民館活動協力員(敬省略)

- | | | | |
|------------|-----------|------------|----------|
| 青木 達男(小須戸) | 木村チヨエ(水田) | 長澤恵美子(小須戸) | 養和 均(新保) |
| 阿達 哲二(矢代田) | 横山 清(水田) | 小見 健雄(小須戸) | |



小須戸今昔展 vol.1 「本町通り」

本号から、公民館報第437号(平成3年5月号)~470号(平成6年2月号)の間に連載していた「こすどまち今昔写真展」に加えて、3月6・7日に開催された「小須戸今昔展」で新たに展示された旧小須戸町の明治から令和の風景を比較した写真を多くの人に観てもらおう目的で連載をしていきたいと思ひます。

(協力:小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブ 'S)



①昭和初期

かつての信濃川舟運を名にとどめる渡場町(現在新町)角から本町一番町を望む。白根や矢代田へ車の往来も多かった。



②平成元年

①の写真から60年程の時が流れ道路も舗装され、家や電柱、街灯など近代化している。けれど、町の通りに何か風情がなくなったように感じるのが寂しい。



③令和2年

街並みはあまり変わっていないが、②の撮影時より30年程時が流れ空き家が目立つようになった。

「タケノコ山と父」



野ウサギさん

「タケノコ、出たか見に行くと父に付いて山に行った。今年は大雪だったため竹が折れ今までになく荒れていた。普段は「足が痛い」「腰が痛い」と言っているのに、山に入ると歩くスピードが速くなり、ヒュ

ンヒュンと登って行く。今年もタケノコがなく、歩き回ってやっとひとつ見つけ「この方向からクワを入れれ」「もっと強く」などと教えてもらいながら収穫する。若い頃は興味がなく付いて行くことがなかったが、

年々楽しくなってきた。父には、毎年楽しみにしている山に来年も再来年も元気に登り続けてもらいたい。私も、父から山のこともっと教わり、さらにいろんな角度から山を楽しんでいきたい。

編集委員のつぶやき

パソコンが起動しなくなり、何度再セットアップしても立ち上がらなくなった。新しいパソコンを購入し快適に操作していた。ふと「あの壊れたパソコン、処分する前にもう一回立ち上げてみよう」と思い、電源を入れてみた。な、なんと普通に立ち上がった! 何事もなかったように動く!! ……まっ! 2台あっても良いよね(お)

【公民館事業紹介】幼児期家庭教育講演会 参加者募集 テーマ:乳幼児期の育脳と発達を知って「こころとカラダ」を見つめよう! 日時 7月15日(木) 午前10時~11時半 ◆会場 小須戸まちづくりセンター(※保育については定員に達したので募集を締め切りました) 内容の詳細はホームページをご覧ください。



クラブと専用ボール 県協会の須田会長



先生より羽根の付いた専用ボールから目を離さないよう指導を受ける参加者



傘を逆さに立てた形の「アドバンテージホール」を目掛けてショットする参加者

爽快！ターゲットボードゴルフ講習会 in 雁巻緑地公園

高齢者のなんでも相談窓口 地域包括支援センターこすど

をご活用ください！

4月1日から新潟市社会福祉協議会より受託者が変わったことに伴い、小須戸まちづくりセンター2階から移転しました。心配事がありましたらお早めにご相談ください。

- (左上) 鈴木さん (社会福祉士)
(中央) 田中さん (看護師)
(右上) 塚野さん (看護師)
(左前) 木村さん (社会福祉士)
(右前) 保苅さん (主任ケアマネジャー)



地域包括支援センターとは？

高齢者とそのご家族が住み慣れた地域で、その人らしい生活を続けられるよう、介護・福祉・保健・医療など、さまざまな面で支援を行うための総合相談機関です。ご自身のこと、ご家族やご友人のこと、何でもお気軽にご相談ください。

- 住所 秋葉区小須戸3785番地1(スーパー魚庄敷地内)
●電話番号 0250-61-1311
●FAX番号 0250-61-1312
●受託法人 アースサポート株式会社

4月10日(土)に小須戸地区スポーツ振興会及び小須戸・山の手コミ協が主催する「ターゲットボードゴルフ講習会」が開かれました。講師に西区で活動している「新潟市コスポートBGクラブ」の皆さんよりおいでいただき、会長の須田さんより「ターゲットボードゴルフとは、ターゲット(標的)ボード(鳥)ゴルフの三語を繋ぎ合わせた名称で、ゴルフ場の10分の1の面積

で楽しめる文部科学省が認定している生涯スポーツの一つです。生涯スポーツの基本は、競技スポーツと違って、勝つことよりも、安全を守り楽しむことを優先して参加するスポーツです。目的は、自分の健康の保持、増進、そして仲間づくりです。競技の紹介を兼ねた挨拶の後、早速3〜4人の組を作り、ロープで区切ったコースをまわりました。

狙い通りにボールが飛び、今日イチの当たり！などと、参加者同士のコミュニケーションや仲間づくりやフレイル予防にもつながり、有意義な時間を過ごしました。

この記事をお読みにになり、興味を持たれた方は、毎週木曜日の9時〜11時の間に行っている「ターゲットボードゴルフ教室」に参加してみませんか？動きやすい靴、マスク、タオル、飲み物を持って、小須戸雁巻緑地公園にお越しください。(※参加費は月額500円です。)
◆申込先 小須戸武道館 TEL0250-38-2121

小須戸地区図書室 新刊案内

- 【一般書】『キャンプ×防災のプロが教える新時代の防災術』寒川 一/監修(学研プラス)
『1/2日分の野菜レシピ1日の半量が1皿で!』小田 真規子/著(女子栄養大学出版部)
『再建の神様』江上 剛/著(PHP研究所)
『小さな神たちの祭り』内館 牧子/著(潮出版社)
『嘘かまことか』平岩 弓枝/著(文藝春秋)
【児童書】『ニッポン第1号ものがたり』楠木 誠一郎/著(講談社)
『学校クイズ』ワン・ステップ/編(金の星社)
『でんしゃでどうぶつえん』丸山 誠司/作(交通新聞社)
『バルバルさん きょうはこどもデー』乾 栄里子/文、西村 敏雄/絵(福音館書店)
『ノラネコぐんだんと金色の魔法使い』工藤 ノリコ/著(白泉社)

秋葉区健康福祉課「健康ひとメモ」～新型コロナウイルス感染症～

<感染予防の基本>
○人との距離をとること
○マスクの着用
○手洗い(手指の消毒)
大人数や長時間におよぶ飲食、3密(密集・密接・密閉)など、感染リスクが高まる行動を避けながら日常生活を過ごしましょう。
また、普段と違う体調の変化がある場合は外出を控え、早めに受診しましょう。感染を広げないことも大切です。
※活動自粛により閉じこもりの傾向になったり、フレイル(虚弱、加齢により心身の活力が低下した状態)や生活習慣病の悪化が懸念されます。感染予防に気をつけながらも可能な範囲で活動を続けましょう。



短歌

夏野菜三・八の市苗を買い一年ぶりに会いてうれしい
私は今「白馬」に居りて君想う
半世紀越えし葉書見つけれ
春めける静かな街も黄昏れて
寿司屋のれん揺れて客呼ぶ

高橋 キヨ 久保 ミネ子 玲 泉

川柳

川柳と畑を友に老いの幸
坂道を趣味と登れば明日が待つ
有り難い咲いた花々見とれてる
生き甲斐は金星狙う土俵上
百葉の長を愛して日々元氣
おいしいな少し工夫のオリジナル
またお金これも生き甲斐孫の顔
フジの花甘い香りを咲き誇り

奉 和 保 科 崇 浄 登 二 栄 能 登 と し お 増 井 都 留 保 科 志 枝 会 田 修

俳句

うららかな改修進む信濃川
蕩蕩と流るる水面春がすみ
美しき月友が落持て来たりけり
夫逝くや春満月を仰ぎつつ
畝立てす夫八十四風光る
ほうれん草洗ふ乳首のやうな茎

間 野 えり 本 多 玲子 馬 場 綾子 吉 澤 文子 吉 田 松子 風 間 幸子 中 野 太浪

文芸欄

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、6月22日(火)までに小須戸地区公民館へ。(※投稿が21句を超えた場合は先着での掲載となります。)

Nゲージ鉄道模型走行会開催！～町屋ギャラリー薩摩屋～

毎年好評の「Nゲージ鉄道模型走行会」を、今年も開催します。話題のトランスイット四季島やスーパーあずさ、山手線新型車両235系など、人気の車両が薩摩屋を走り回ります。今年もお楽しみの鉄道模型の運転体験もできます！入場無料。駐車場は、第四北越銀行小須戸支店・小須戸郵便局・小須戸まちづくりセンターをご利用ください。感染症対策でマスクの着用と入口での消毒等にご協力ください。
※入場制限や入れ替えをさせていただく場合があります。
◆期間：7月3日(土)、4日(日)
◆時間：午前10時30分～午後4時まで
◆会場：町屋ギャラリー薩摩屋(秋葉区小須戸3394)



小須戸コミュニティ協議会

ジュニア卓球教室(第5期)生徒募集!

- 日時 6月19日・26日 7月3日・10日 9:00～11:00(土曜開催)
●会場 小須戸体育館(秋葉区横川浜526-2)
●参加費 500円/1回
●対象者 小学4年生～中学2年生 先着15名 初級・中級クラス(まったく卓球をしたことのない人から中・上級レベル未満の人)
●持ち物 内履き、運動着、ラケット、フタのできる飲み物
●講師 吉田 芳夫先生(白根卓球連盟所属、小須戸卓球クラブ所属、公式審判員)



★申し込み★
秋葉区スポーツフィールド運営グループ
小須戸武道館(秋葉区横川浜239-1)
電話：0250-38-2121
お電話・窓口にてお申込みください。

○カーリンコン教室○ 健康増進・健康寿命の引き上げのために一緒に楽しく体験しませんか？

- ◆日時：毎週水曜日9時～11時 ◆会場：新潟市小須戸体育館 ◆参加費200円/回 ◆定員：20名程度
◆服装・持参するもの：動きやすい服装、内履き、マスク、飲み物、タオル ◆問い合わせ・申込先：小須戸武道館 TEL：0250-38-2121